

入札説明書

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局別府重度障害者センターに係る一般競争(以下「競争」という。)に参加しようとする者は、次の事項を承知しておいて下さい。

1 契約担当官等

分任支出負担行為担当官 国立障害者リハビリテーションセンター
自立支援局 別府重度障害者センター 庶務課長 鬼塚 剛 博

2 調達内容

(1) 件名 ネットワーク機器及びパソコン保守業務

(2) 本件名の特質等 仕様書による

(3) 入札方法

落札者の決定は、最低価格落札方式をもって行うので、

① 入札者は、本件名の履行に要する一切の諸経費を含め契約金額を見積もるものとする。

② 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の5に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の105分の100に相当する金額を記載した入札書を提出しなければならない。

(6) 入札保証金及び契約保証金 免除

3 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令第70条及び第71条に規定される次の事項に該当する者は、競争に参加する資格を有さない。

① 当該契約を締結する能力を有しない者(未成年者、被補佐人又は被補助人であっても、契約締結のために必要な同意を得ている者を除く)及び破産者で復権を得ない者

② 以下の各号のいずれかに該当し、かつその事実があった後2年を経過していない者(これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についてもまた同じ。)

(ア) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために連合した者

(イ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者

(ロ) 監督又は検査に実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者

(ハ) 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者

(ニ) 前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しないものを、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者

(2) 次の事項に該当する者は、競争に参加させないことがある。

(7) 資格審査申請書又は添付書類に虚偽の事実を記載した者

(4) 経営の状況又は信用度が極度に悪化している者

(3) 平成22・23・24年度厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）において、九州・沖縄地区で、「役務の提供等」で「B」、「C」又は「D」の等級に格付けされている者であること。

4 入札書の提出場所等

入札書は、本年度においては、電子入札システムの不具合により、機器の修理中であるため、紙のみにより提出するものとする。

なお、入札者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることはできない。

(1) 紙により入札を行う場合

①入札書の受領期限

平成23年3月23日（水）15：00

②入札書の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先

〒874-0904 大分県別府市南荘園町2組

国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局

別府重度障害者センター 庶務課会計係（0977-21-0181）

③入札書の提出方法

別紙の入札書にて、必ず封筒に入れて密封し、その表に氏名（法人の場合は名称または商号）及び「3月24日開札 ネットワーク機器及びパソコン保守業務の入札書在中」と朱書きのうえ、国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局別府重度障害者センター庶務課会計係まで提出すること。

(2) 入札の無効

① 本入札説明書に示した競争参加資格のない者、入札条件に違反した者又は入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

(3) 入札の延期等

入札者が相連合し又は不穏の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを取り止めることがある。

(4) 代理人による入札

① 代理人が紙により入札する場合には、別紙による委任状を提出しなければならない。

② 入札者又はその代理人は、本件調達に係る入札について他の入札者の代理人を兼ねることができない。

5 開札

(1) 開札の日時及び場所

平成23年3月24日（木）15：00

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局別府重度障害者センター大会議室

(2) 紙による入札の場合

① 開札は、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。ただし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。

- ② 入札者又はその代理人は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない。
- ③ 入札者又はその代理人は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ競争参加資格を証明する書類、身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示又は提出しなければならない。
- ④ 入札者又はその代理人は、分任支出負担行為担当官が特にやむを得ない事情があると認められた場合のほか、開札場を退場することができない。

(3) 再度入札の取扱い

開札をした場合において、入札者又はその代理人の入札のうち予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。

6 その他

(1) 契約手続に使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨

(2) 入札者に要求される事項

この一般競争に参加を希望する者は、本入札説明書3の競争参加資格を有することを証明する書類を平成23年3月16日(水)12時までに提出しなければならない。

また、開札日の前日までの間において、分任支出負担行為担当官から当該書類に関し説明を求められた場合には、これに応じなければならない。

(3) 落札者の決定方法

最低価格落札方式とする。

- ① 本入札説明書4(1)又は(2)に従い書類・資料を添付して入札書を提出した入札者であって、本入札説明書3の競争参加資格及び仕様書の要求要件をすべて満たし、当該入札者の入札価格が予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内であり、かつ、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- ② 落札者となるべき者が二人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。また、入札者又はその代理人が直接くじを引くことができないときは、入札執行事務に関係ない職員がこれに代わってくじを引き落札者を決定するものとする。
- ③ 落札者が決定したときは、入札者にその氏名(法人の場合にはその名称)及び金額を口頭により通知するものとする。

(4) 契約書の作成

- ① 競争入札を執行し、契約の相手方を決定したときは、遅滞なく契約書を取り交わすものとする。
- ② 分任支出負担行為担当官が契約の相手方とともに契約書に記名押印しなければ、本契約は確定しないものとする。

入 札 書

¥

ネットワーク機器及びパソコン保守業務について上記のとおり入札いたします。

平成 年 月 日

分任支出負担行為担当官
国立障害者リハビリテーションセンター
自立支援局別府重度障害者センター庶務課長 殿

住 所
氏 名

印

委任状

今般都合により、ネットワーク機器及びパソコン保守業務の入札に関する一切の権限を下記受任者に委託しましたので、連署をもってお届けします。

平成 年 月 日

受任者 住 所
商号又は名称
氏 名 印

委任者 住 所
商号又は名称
氏 名 印

分任支出負担行為担当官
国立障害者リハビリテーションセンター
自立支援局別府重度障害者センター庶務課長 殿

紙入札業者登録用紙

資格審査登録番号		10桁の数字
企業名称		
企業郵便番号		
企業住所		
代表者氏名		
代表者役職		(例)社長
部署名		ない場合空欄で 構いません
代表者電話番号		
代表者FAX番号		
連絡先名称		(例)営業部
連絡先氏名		
連絡先郵便番号		
連絡先住所		
連絡先電話番号		
連絡先FAX番号		
連絡先メールアドレス		

※代表者と連絡先が同じ場合は、連絡先の欄は「同上」でかまいません

保 守 契 約 書 (案)

分任支出負担行為担当官国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局別府重度障害者センター庶務課長 鬼塚 剛博（以下「甲」という。）と、請負者*****（以下「乙」という。）とは、下記の業務について次の条項により契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

記

- 1 件 名 ネットワーク機器及びパソコン保守業務
(保守内容別添「仕様書」のとおり)
- 2 契約期間 自 平成23年 4月 1日
至 平成24年 3月31日
- 3 履行場所 大分県別府市南荘園町2組
国立障害者リハビリテーションセンター
自立支援局 別府重度障害者センター
- 4 契約金額 (総額) *****円
(うち消費税額等*****円)
(月額) *****円
(月額は消費税額等込の金額)
- 5 契約保証金 免 除 (下記第3条但書の規定による。)

(契約の目的)

第2条 この契約は甲の所有する契約対象物件の保守整備を乙に委託して、常に正常かつ円滑に稼働するよう保守することを目的とする。

(契約保証金)

第3条 乙は、この契約に関する一切の義務を誠実に履行することを保証するため、前記の金額を契約保証金として、契約金額の100分の10以上を現金又は国債をもって契約締結の際、甲に納めなければならない。

但し、甲において特に一部又は全部を免除させることができる。（保守整備）

第4条 乙は、別紙「仕様書」に定める内容に従って保守整備を行うものとし、システム障害の復旧を行うものとする。

2 乙は、甲よりシステム障害発生の通知を受けたときは、遅滞なく技術員を派遣して、迅速にシステム障害部分の復旧に努めるものとする。

3 乙は、ソフトウェアのアップデートや安全面の改良の必要が生じた場合は、点検時に追加作業として行うものとする。

4 乙は、保守作業実施日について予め甲に通知のうえ、了解を得るものとする。

（本契約外保守整備業務）

第5条 システム障害の原因が次のような乙の責に帰することができない事由による場合の保守整備業務については、本契約の対象外とし、その都度甲乙協議のうえ実施するものとする。

一 火災、風水害、地震、落雷その他の天災、その他不可抗力によるシステム障害

二 乙又は乙の委嘱した者以外の者による改造、修理、オーバーホール又は設置場所の変更に起因するシステム障害

三 通常の使用方法によらないために生じたシステム障害

（検査）

第6条 乙は作業完了後、作業完了報告書を記入のうえ、甲又は甲の指定する検査員の検査を受けるものとし、甲はその結果不完全であると認めたときは乙に指示し、乙は甲の指示に従い速やかに所要の措置を講じなければならない。

（契約金額の支払方法）

第7条 契約金額は、頭書の金額とする。契約金額の支払いは四半期払いとする。乙は、下記の請求対象期間の満了後、請求を行うものとする。

	請求対象期間	請求金額
1	平成23年4月～6月	円（うち消費税額等 円）
2	平成23年7月～9月	円（うち消費税額等 円）
3	平成23年10月～12月	円（うち消費税額等 円）
4	平成24年1月～3月	円（うち消費税額等 円）

2 甲は、前項に定めた期間に係る検査完了後、適法な支払請求書を受理した日から、30日以内に乙に支払うものとする。

3 甲の責に帰する事由により、前項に定める代金の支払いが遅れた場合は、乙は甲に対し、年3.1パーセントの割合で算出した遅延利息を請求することができる。

(費用の負担区分)

第8条 保守整備を実施するために要する人件費その他必要な経費は、乙の負担とする。ただし、次のもの及び甲が乙において負担することが適当でないと認める場合は、甲の負担とする。

- 一 甲の重大な過失又は故意により発生した障害の復旧に要した費用
- 二 乙以外の者により成された、本ハードウェア又は本ソフトウェアの改造又は修理等によって生じた障害の復旧に要した費用
- 三 甲が乙以外の第三者から購入したソフトウェアを使用することにより生じた障害の復旧に要した費用
- 四 本システムに接続される他の修理又は接続作業に立ち会うことにより生じた費用
- 五 甲が要求し、乙が受託した、本ソフトウェアの仕様変更に必要な費用
- 六 その他、乙の責によらず必要となったソフトウェアの代金、及びその納入に必要な費用

(損害賠償)

第9条 乙の責に帰する事由により、甲の財産等に損害を与えたときは、甲は乙に対し、契約料金を上限とし損害賠償を請求するものとする。

(甲の契約解除権)

第10条 甲は、乙が次の各号の一に該当するものと認められたときは、この契約を解除することができる。

- 一 正当な理由なく業務を履行しない場合
- 二 甲の承諾を得ずしてこの契約により生じた権利及び義務を第三者に譲渡したとき
- 三 前各号のほか、この契約条項に違反したとき

(違約金)

第11条 乙は、前条によりこの契約を解除されたときは、頭書の契約金額から履行済の金額を差引いた額の100分の10に相当する金額を甲の指定する期限内に納付しなければならない。

(乙の中止権)

第12条 乙の責に帰さない事態等の発生によって、保守整備業務の履行が阻害され、又はその恐れがある場合は、乙は一時業務の履行を中止することができる。この場合、乙は速やかに甲に連絡し、その指示を受ける

ものとする。

(秘密の保持)

第13条 甲並びに乙は、この契約の履行に際し、知得した相手方の秘密を第三者に漏らし、又は利用してはならない。

(乙の協力義務)

第14条 乙は、甲がこの契約の履行に関し、調査又は報告を求めたときは、これに協力するものとする。

(協議事項)

第15条 保守内容の詳細は別添の仕様書の記載内容を優先するが、この契約に定めのない事項、その他疑義を生じた事項については、その都度甲乙協議して決定するものとする。

この契約の締結を証するため、この証書2通を作成し、双方記名捺印の上、各自1通を保有するものとする。

平成23年 月 日

委託者（甲）大分県別府市南莊園町2組
分任支出負担行為担当官
国立障害者リハビリテーションセンター
自立支援局別府重度障害者センター
庶務課長 鬼塚剛博

請負者（乙）*****

利用者情報システム運用保守仕様書

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局
別府重度障害者センター

目次

目的.....	2
受付窓口.....	2
1 システム概要.....	3
1.1 利用者情報システム.....	3
1.2 利用者届出システム.....	4
1.3 給食管理システム.....	4
2 システム構成図.....	5
3 システム概要.....	6
3.1 概要.....	6
3.2 共通ネットワーク.....	6
3.3 職員ネットワーク.....	6
3.4 職能訓練ネットワーク.....	6
3.5 電子入札ネットワーク.....	6
4 ネットワーク図.....	7
5 機器構成一覧表.....	8

目的

利用者情報システムは、「利用者情報システム」「利用者届出システム」「給食管理システム」の3つで構成されており、別府重度障害者センターにおける業務の中核を担うシステムとなっている。各システムの目的としては、次のとおりである。

「利用者情報システム」は、施設利用者の入所相談の内容及び入所から終了に至るまでの訓練による身体状況の変化や日々の看護状況・介護状況を記録するシステムである。また、自立支援給付費請求(国保連へのデータ伝送)に必要なデータの作成機能を備えており、毎月の請求業務の軽減を担っている。センター内での情報連携と支援業務の効率化を図ることを目的とする。

「利用者届出システム」は、施設利用者がセンターの生活で必要となる外泊届けや欠食届けをパソコンで申請するシステムである。職員は、各申請の受理を行うことで、当日の外泊者の把握や食数の計算が行える。また、申請された届出情報は、自立支援給付費請求の基データとしても活用されている。

「給食管理システム」は、施設利用者の日々の食事の献立を作成するシステムであり、作成した献立より使用する食品の発注管理から在庫管理まで一元して行える。また、月間の献立を集計して、簡単に栄養月報の作成が行える為、事務作業の軽減を実現している。

受付窓口

- ・ 問い合わせ対応時間
月曜日から金曜日（法定休日及び年末年始を除く）
9時00分～12時00分/13時00分～17時00分
- ・ 問い合わせ方法
電話、FAX、電子メール

1 システム概要

1.1 利用者情報システム

独自開発の専用アプリケーションを使用して閲覧・入力操作を行う情報システムとなっており、ユーザーID 及びパスワードを使用したアクセス制限機能を有している。なお、主な機能については、下記のとおりとなっている。

- (1) 入所相談／入所判定
相談内容の記録等を電子化することにより、過去の記録の検索・閲覧が容易に行える為、電話等の問い合わせに対して、迅速な対応を可能としている。相談者の基本情報は、後の入所判定会議資料や利用者台帳等に反映される為、同一事項を二重三重に入力する必要がなく、事務作業の効率化を図っている。
- (2) 利用者台帳／居室管理
利用者台帳は、職員単位に閲覧権限が設定が可能で許可された職員が、施設利用者に関する情報の共有が可能となり、職員間での意思疎通を図ることができる。居室管理は、居室変更等を容易に行うことができる。また、利用者の在籍状況(外泊・安静)が一目で把握することができる為、在籍表として利用することができる。
- (3) 総合判定／個別支援
各部門が会議に必要な内容を入力することにより、資料の作成及び印刷が容易に行える為、以前では支援課が行っていた資料の取り纏め等の事務作業を軽減している。また、総合判定会議資料から個別支援計画書の作成及び印刷が行える為、資料を二重に作成する必要がなく、事務作業の効率化を図っている。
- (4) ケース記録
日々の相談対応や生活指導の記録を電子化することにより、ペーパーレスを実現している。所内で閲覧する場合など、状況に応じて、帳票として印刷することも可能である。
- (5) 訓練記録
日々の訓練内容等の記録を定型的に行える為、事務作業を軽減することができ、施設利用者へ提供するサービスの質を向上させている。出欠率の計算や訓練項目の集計等を行って、データとして出力できる為、統計資料の作成に活用することが可能となり、データの加工も容易に行うことができる。
- (6) 看護予定／看護記録
日々の看護処置等の記録を定型的に行える為、事務作業を軽減することができ、施設利用者へ提供するサービスの質を向上させている。蓄積した看護記録から、看護日誌や看護年報に必要な項目の集計を行って、データとして出力できる為、各種資料の作成を容易に行うことができる。
- (7) 介護予定／介護記録
日々の介護内容等の記録を定型的に行える為、事務作業を軽減することができ、施設利用者へ提供するサービスの質を向上させている。蓄積した介護記録から、介護日誌や介護年報に必要な項目の集計を行って、データとして出力できる為、各種資料の作成を容易に行うことができる。

(8) 申し送り

看護師や介護員が勤務交代を行う際の申し送りをシステム上で行うことにより、申し送りの伝達漏れ等を防止することができるうえに、システム上で確認することにより、申し送りに費やす時間を削減している。看護と介護の部門間においても、システム上で申し送りが行える為、部門間の意思疎通を図ることが可能となり、施設利用者の状態に応じた看護や介護を行うことができる。

(9) 年報作成支援

日々の看護記録や介護記録から年報作成に必要な項目の集計を行って、データとして出力することによって、集計作業等の手間を省くことができる。また、迅速且つ正確に年報を作成することができる。

(10) 各種データ出力

蓄積した各種情報を様々な条件(氏名や日時等)で絞込んでデータとして出力することによって、各種統計資料等の作成に利用することができる。

(11) 自立支援給付費請求

毎月の施設利用における市町村請求額及び利用者負担額の計算処理から請求書及び提供実績記録票の作成までの請求業務を容易に行うことができる為、事務作業を軽減している。また、国保連に伝送する為のデータの作成も容易に行える。

1.2 利用者届出システム

Internet Explorer を使用して閲覧・入力操作を行う情報システムとなっており、ユーザーID 及びパスワードを使用したアクセス制限機能を有している。なお、主な機能については、下記のとおりとなっている。

(1) 届出申請／届出管理

届出(外泊・欠食)の申請及び受理を電子化することにより、届出の用紙が必要なくなる為、ペーパーレスを実現することが可能となり、届出の管理を容易に行うことができる。施設利用者自身が共有端末からシステムを利用できる為、届出の申請及び承認状況の確認等をスムーズに行うことができる。

1.3 給食管理システム

パッケージ・ソフトを基盤として、独自開発の専用アプリケーションを使用して閲覧・入力操作を行う情報システムとなっている。なお、主な機能については、下記のとおりとなっている。

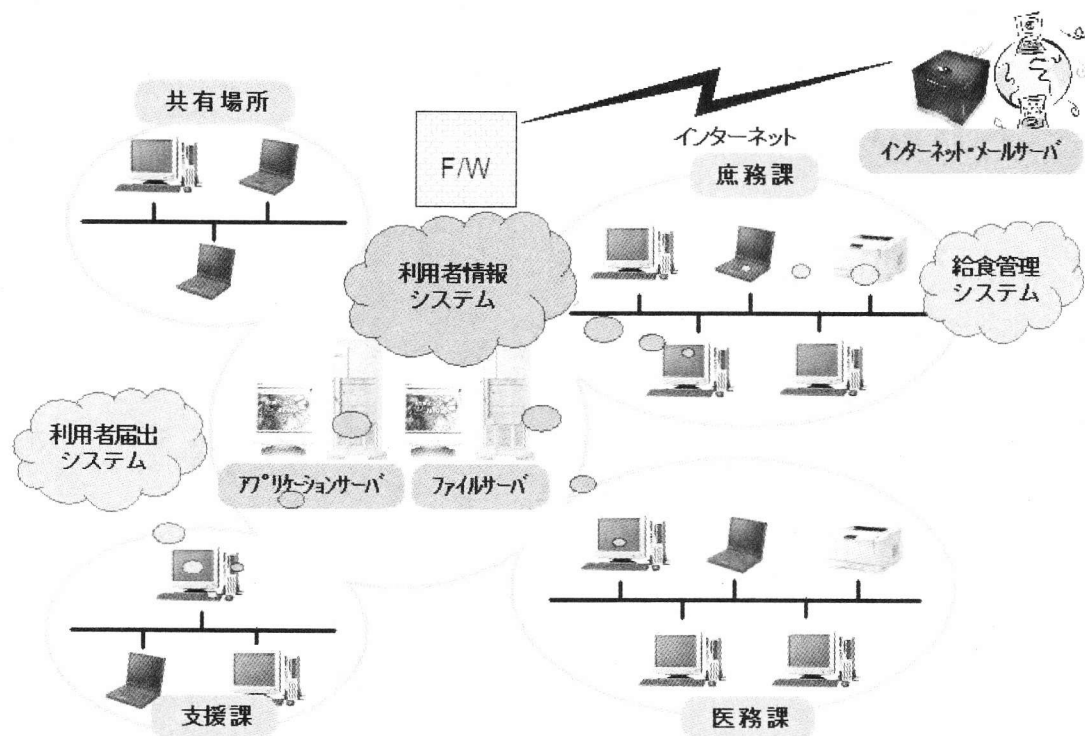
(1) 献立作成／栄養管理

栄養面を考慮した献立の作成が容易に行うことができる為、施設利用者の健康面に配慮した食事提供を実現している。また、施設利用者用と給食調理師用と2種類の献立表を同時に作成することができる為、二重三重に献立表を作成する手間を省くことができる。

(2) 食品管理

当日の献立をもとに、必要な食品を自動的に検出して、発注書等を作成することが可能な為、事務作業を軽減することができるうえに、人為的な発注ミスや発注漏れを防ぐことができる。

2 システム構成図



サービスの利用	詳細	設置環境	NW 環境
職員・利用 者	利用者情報システムではクライアント専用 AP をインストールして DB へのアクセスを行う	OS : WindowsXP SP3 利用ユーザ数 : 約 50 名	構内 LAN
	利用者届出システムでは Web ブラウザを使用してクライアントから AP へのアクセスを行う	OS : Windows XP SP2 Web ブラウザ : InternetExplorer6.0 利用ユーザ数 : 約 100 名	構内 LAN
	給食管理システムではクライアント専用 AP をインストールして DB へのアクセスを行う	OS : WindowsXP SP3 利用ユーザ数 : 2 名	構内 LAN

3 システム概要

3.1 概要

ネットワークシステムは、「共通ネットワーク」「職員ネットワーク」「職能訓練ネットワーク」「電子入札用ネットワーク」で構成されており、別府重度障害者センターにおける中核のネットワークシステムとなっている。各ネットワークの目的としては、次のとおりである。

3.2 共通ネットワーク

「共通ネットワーク」は、NTT フレッツ光（プロバイダ：OCN）との接続拠点でルータ、ファイアウォールを介し、DMZ には Web・Mail サーバーを設置。内部セグメントはレイヤ3スイッチで「職員ネットワーク」と「職能訓練ネットワーク」へ分離している。相互のネットワークはセキュリティを保つため完全分離しているが唯一「職能訓練ネットワーク」から「職員ネットワーク」上に設置の「利用者届出システム」の利用を許可している。

なお、ファイアウォールには、Web サイトのアクセスログ情報を取得可能となるように設定をしておき、また、有害サイトをブロックするためにコンテンツフィルタと不正アクセス・不正侵入をリアルタイムに検知・防御できるように設定、一部利用可能なポートを制限し、常時監視している。

3.3 職員ネットワーク

職員のパソコンにて、「インターネット・メール」と「利用者情報システム」・「利用者届出システム」・「センター情報局」を利用。また、館内で一部構内光ケーブルを利用しネットワークを延長している。

3.4 職能訓練ネットワーク

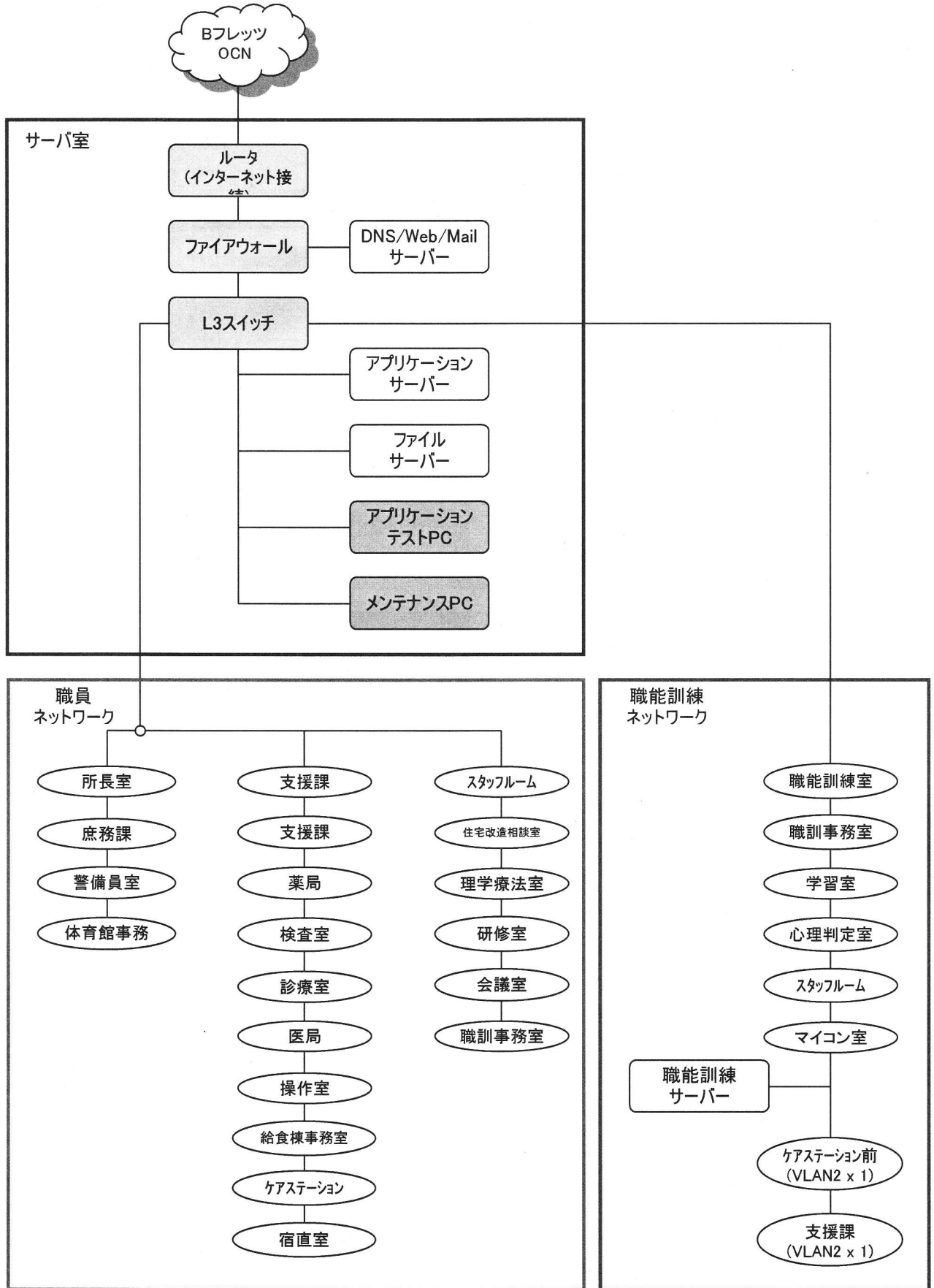
職能訓練室にあるパソコンにて「インターネット」と「利用者届出システム」・「センター情報局」を利用。また、訓練にて外部インターネットと接続が必要な各種アプリケーションを利用する場合は、利用可能なポートを制限しているため、ファイアウォールの設定を随時変更している。

3.5 電子入札ネットワーク

職員ネットワークを利用し、ファイアウォールで電子入札をする事が可能なパソコンを限定している。

※電子入札ネットワークは保守対象外であり、本保守ではファイアウォールでの必要な Port 通過設定のみ対象

4 ネットワーク図



5 機器構成一覽表

No.	部署	機種	OS	システム導入			ウイルス スキャン	office	
1	所長	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出		1	1	
2	庶務課	課長	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
3		庶務	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
4			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
5			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
6			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
7		会計	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
8			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
9			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
10			COMPAQ Evoノート N1020v	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
11		給食	HP dc5800SF	Win_XP SP2		利用者届出			
12			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	給食管理	1	1
13		共有端末	HP NX9000	WindowsXP		利用者届出		1	1
14	医務課	課長(薬局)	NEC PC9821-Xa16	Windows98	利用者情報	利用者届出			
15		課長(医局)	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
16		検査室	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
17		診療室	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
18			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
19			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
20			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
21			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
22		ケアステーション	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
23			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
24			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
25			HP dc7800 US/CT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
26			HP dc7800 US/CT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
27			HP dc7800 US/CT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
28			HP dc7800 US/CT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
29			物療訓練	HP dc7800 US/CT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1
30		PT(理学療法)	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
31			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
32			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
33			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
34		OT(作業療法)	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
35			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
36			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
37			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
38			HP dc5700SF	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
39		SP(運動療法)	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
40		支援課	課長	HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1
41			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
42			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
43			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
44			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
45			HP dc7900USDT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1	
46			職能訓練	Evo Desktop DG7100 MT	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1
47				HP dc7100US	Win_XP SP2		利用者届出	1	1
48				HP dc7100US	Win_XP SP2		利用者届出	1	1
49				HP dc7100US	Win_XP SP2	利用者情報	利用者届出	1	1
50			印刷端末	HP dc7100US	Win_XP SP2		利用者届出	1	1
51		調理師端末	HP dc7100US	Win_XP SP2		利用者届出	1	1	
52		住宅改造相談室	HP dc7100US	Win_XP SP2		利用者届出	1	1	
53	職員共有	体育館	HP dc7100US	Win_XP SP2		利用者届出	1	1	
54		スタッフルーム	HP dc7100US	Win_XP SP2		利用者届出	1	1	
55		サーバー室	HP dc7100US	Win_XP SP2		利用者届出	1	1	

No.	部署	機種	OS	システム導入	ウイルススキャン	office
【 Server 】						
1	サーバ	アプリケーションサーバ	HP ML350 G5	Win2003		
2		ファイルサーバ	HP ML350 G5	Win2003		
3		不使用	COMPAQ PROLIANT			
【 Printer 】						
1	プリンター	庶務課	CANON LBP3800			
2			CANON PIXUS 560i			
3		給食係	CANON LBP3800			
4			CANON PIXUS iX5000			
5		指導課	CANON LBP3980			
6			CANON BJ-F660			
7		スタッフルーム	CANON LBP3980			
8			CANON PIXUS 6500i			
9			CANON CP660			
10		診療室	CANON LBP3980			
11			CANON PIXUS 990i			
12		ケアステーション	CANON LBP3980			
【 NetWork 】						
1	ネットワーク 機材		保守対象外			
2			NEC Express5800/120Rf-1 N8100-1056			
3			NEC(APC) Smart-UPS750 RM N8142-22			
4			SonicWALL TZ170			
5			マイカ総合研究所 MR-OPTG5			
6			Allied Telesis CentreCOM 8724SL			
7			Allied Telesis CentreCOM FS724L			
8			Allied Telesis CentreCOM FS708XL			
9			フジクラ FN1050			
10			フジクラ FN1050			
11			Allied Telesis CentreCOM FS716XJ			
12			Allied Telesis CentreCOM FS708XL			
13			Allied Telesis CentreCOM FS708XL			
14			Allied Telesis CentreCOM FS708XL			
15			Allied Telesis CentreCOM FS708XL			
16			Allied Telesis CentreCOM FS708XL			
17			Allied Telesis CentreCOM FS716XJ			
18			Allied Telesis CentreCOM FS708XL			
19			Allied Telesis CentreCOM FS716XJ			
20			Allied Telesis CentreCOM FS716XJ			
21			Allied Telesis CentreCOM FS716TX			
22			Allied Telesis CentreCOM FS716TX			

※上記一覧は職員ネットワークである。

【 職能訓練ネットワーク 】

【 Server 】

1	サーバ	アプリケーションサーバ	HP ML350 G4	Win2K_SP4		
---	-----	-------------	-------------	-----------	--	--